

国際ロールシャッハ及び投映法学会 第20回日本大会

*The 20th Congress of the International Society of the Rorschach and
Projective Methods in Japan*

2011年7月16日(土)～7月20日(水)

募 金 趣 意 書

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会組織委員会
*International Society of the Rorschach and Projective Methods 2011
Local Organizing Committee*

ご 挨拶

この度、国際ロールシャッハ及び投映法学会 (International Society of the Rorschach and Projective Methods : 略称 ISR) 第 20 回大会を、2011 年 7 月に東京で開催することになりました。

ロールシャッハ法及び各種投映法は、人々が自身の心理状態並びに精神内界を捉え自己理解を深めるためのツールとして、また、心理的支援を求める人々のためのサイコセラピーや心理カウンセリングを代表とする心理学的支援のツールとして、臨床心理学のなかでも重要な精神測定技術法です。これらの精神測定技術法は高度に専門的なものであり、1921 年にスイスのヘルマン・ロールシャッハ (Hermann Rorschach) がロールシャッハ図版を創出した後から現在まで、世界各国で盛んな研究が続けられています。

国際ロールシャッハ及び投映法学会 (International Society of the Rorschach and Projective Methods : 略称 ISR) は、1952 年に設立され、半世紀以上に亘って、ロールシャッハ法及び各種投映法の専門国際学会として、世界各国の専門家たちが学術的な交流を図ることを目的として活動を続けています。2010 年現在、世界 19 か国 (26 団体) が正式加盟しており、3 年に 1 度、定期的に国際大会が開催されてきました。直近では、2008 年にベルギーで第 19 回大会が開催され、世界 30 か国から約 380 名の参加がありました。

しかし、これまで ISR の国際大会は、ヨーロッパとアメリカ大陸において開催されてきており、日本はもとより、アジアで開催されたことは一度もありませんでした。今回、第 20 回という節目の大会を日本で開催することは、心理学史に残る画期的なことといえます。

第 20 回の日本大会においては、大会のメインテーマを「心理アセスメントの未来」として、投映法を含む心理検査のみならず、広く心理アセスメントという視点に立ち、心理学ワールド全体にとって益する大会として位置づけました。さらに、心理学と近い関係にある、精神保健学・精神医学・心身医学などの専門家も関心をもてる大会にいたしました。

このような心理学史に残る重要な大会を日本で開催することの意義を踏まえ、充実した大会とするべく組織委員会として鋭意準備を進めております。関係者各位及び各関係団体の積極的なご参加並びにご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

国際ロールシャッハ及び投映法学会第 20 回日本大会組織委員会

会 長 中村 紀子

委員長 小川 俊樹

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会

開催概要

・学術大会名：

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会

The 20th Congress of the International Society of the Rorschach and Projective Methods in Japan
<http://www2.convention.co.jp/isr2011/>

*同時開催；包括システムによる日本ロールシャッハ学会第17回大会
日本ロールシャッハ学会第15回大会

・会期： 2011年7月16日(土)～7月20日(水) / 5日間

・会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 <http://nyc.niye.go.jp/>

・主催団体等：

主催団体；包括システムによる日本ロールシャッハ学会

共催団体；日本ロールシャッハ学会

母体団体；国際ロールシャッハ及び投映法学会

協賛団体；投映法フォーラム

協力団体；MMPI 新日本版研究会，名古屋ロールシャッハ研究会，関西ロールシャッハ研究会

後援団体；文部科学省，東京都，日本学術会議，(社)日本心理学会，(社)日本心理臨床学会，
(社)日本臨床心理士会，(社)日本精神神経学会，(財)日本臨床心理士資格認定協会，
日本精神分析学会，日本犯罪心理学会，日本芸術療法学会，日本描画テスト・描画療法学会，
日本箱庭療法学会，日本コラーージュ療法学会，日本児童青年精神医学会，
日本家族研究・家族療法学会，日本遊戯療法学会，日本思春期青年期精神医学会，
日本精神病理・精神療法学会，日本臨床心理士養成大学院協議会，東京臨床心理士会

・大会テーマ：

メインテーマ；心理アセスメントの未来 *Future of Psychological Assessment*

サブテーマ；

- 1) 多角的心理アセスメント *Multiple Psychological Assessment*
- 2) 教育と訓練 *Education and Training*
- 3) 最新のトピックス *Current Topics (e.g. Developmental Disorders, Children and Adolescents, Trauma and Abuse, Suicide Prevention, Rorschach Psychodynamic Approach, Forensic Assessment, Neuro-psychological Assessment)*

・公用語：英語，フランス語，スペイン語，日本語

・大会プログラム(予定)

7月16日(土) プレ・コンgres・ワークショップ(9本を予定 / *S. Finn, B. Ritzler & A. Sciara, J. Armstrong*, 馬場禮子, 高橋依子ほか)

7月17日(日) 本大会初日 開会式，特別講演，大会企画シンポジウム，講演，研究発表，レセプション

7月18日(祝) 本大会2日目 大会企画シンポジウム，講演，研究発表，事例研究，包括システムによる日本ロールシャッハ学会総会

- 7月19日(火) 本大会3日目 大会企画シンポジウム, 日本ロールシャッハ学会企画シンポジウム, 特別講演, 講演, 研究発表, 日本ロールシャッハ学会総会, 夕食会
 7月20日(水) 本大会最終日 大会企画シンポジウム, 講演, 研究発表, 閉会式

. 上記以外の主たる来日予定者及び登壇予定者(敬称略):

B. Smith, A. Boss, P. Erdberg, G. Meyer, T. Shaffer, R. Erard, C. Fischer (以上, USA), *A. Andronikof, P. Roman, E. Michelle, C. Azoulay, C. Chabert* (以上, フランス), *V. Campo* (スペイン), *C. E. Mattler, E. Muzio* (以上, フィンランド), *A. Rosenquist* (スウェーデン), *H. van Kemenade, L. Cohen, C. de Ruiter* (以上, オランダ), *S. Nashat, J. McCarthy-Woods* (以上, イギリス), *A. Crisi, P. Porcelli* (以上, イタリア), *Z. Gavilan, F. Silberstein, H. Lunazzi, M. Braude* (以上, アルゼンチン), *L. Yazigi, A. Elisa de Villemor- Amaral* (以上, ブラジル), *E. Berant, E. Saroff* (以上, イスラエル), *O. Husain, J. Allard, D. Ephraim* (カナダ), *M. Raez* (ペルー), *T. Ikiz* (トルコ), *S. Jung* (韓国), 村瀬嘉代子, 中村紀子, 小川俊樹 (以上, 日本)

. 参加費:

注: 通貨は円

	会員(国内)	会員(国外)	非会員	大学院生 (会員)	大学院生 (非会員)
本大会(早期登録)	36,000	46,000	50,000	20,000	25,000
本大会(通常登録)	50,000	50,000	55,000	20,000	25,000
本大会(一日参加)	18,000		18,000	18,000	18,000
プレ・コングレス・ワークショップ(一日)	12,000	12,000	15,000	10,000	12,000
プレ・コングレス・ワークショップ(半日)	6,000	6,000	8,000	5,000	6,000
夕食会	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000

*いったん納入された参加費は返金いたしませんので, 予めご了承ください。

. 参加申込方法:(詳しくは大会HPをご覧ください)

1. 割引料金となる「早期申込」は, 2010年8月1日~2011年4月30日まで。
2. その後は「通常申込」となり, 2011年5月1日~6月30日まで。
3. プレ・コングレス・ワークショップを含む大会への参加は原則としてすべて予約制。
4. 参加申込はインターネットにて受付。その際, 同時に, クレジット・カードでの決済が必要です。

. 参加資格

ISR会員, 主催団体, 共催団体, 協賛団体の会員以外の方(非会員)については, 原則として, 臨床心理学や精神医学などの専門職および臨床心理学を専攻する大学院生(守秘義務を負っている方)に限ります。

. 研究発表/ 演題募集中!(詳しくは大会HPをご覧ください)

申込期限: 2011年1月31日

. 大会連絡先: 国際ロールシャッハ及び投射法学会第20回日本大会事務局

E mail: isr2011@convention.co.jp

過去の開催状況（3年に1回の開催）

開催年	開催地	参加国数	参加者数	日本人参加者数
1949年（第1回）	スイス（チューリッヒ）	12カ国	250	0
1996年（第15回）	アメリカ（ボストン）	25カ国	450	30
1999年（第16回）	オランダ（アムステルダム）	28カ国	380	35
2002年（第17回）	イタリア（ローマ）	30カ国	400	60
2005年（第18回）	スペイン（バルセロナ）	30カ国	400	60
2008年（第19回）	ベルギー（ルーベン）	30カ国	380	60
2011年（第20回）	日本（東京）	21カ国以上	500以上	350以上

第20回日本大会収支予算案

（金額単位：千円）

収 入	支 出
（会議登録料） ・国内会員（早期） 36千円×350人 （通常） 50千円×50人 ・海外会員（早期） 46千円×80人 （通常） 50千円×20人 ・非会員・学生会員 2,780千円 小計 22,560千円 ・プレ・コングレス・ワークショップ 12千円×500人 小計 6,000千円 （寄付金等） 1,500千円 小計 1,500千円	（会議準備費） ・人件費 2,650千円 ・旅費 1,000千円 ・庁費 7,165千円 小計 10,815千円 （会議運営費） ・人権費 1,860千円 ・庁費 10,875千円 小計 12,735千円 （会議事後処理費） ・人件費 1,300千円 ・庁費 95千円 小計 1,395千円 （予備費・その他） 5,115千円
計 30,060千円	計 30,060千円

国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会組織委員会委員名簿

会 長 中村 紀子 国際ロールシャッハ及び投映法学会副会長
包括システムによる日本ロールシャッハ学会会長
中村心理療法研究室

委員長 小川 俊樹 日本ロールシャッハ学会会長
筑波大学

副会長 津川 律子 日本大学
森田 美弥子 名古屋大学

事務局長 渡邊 悟 金沢少年鑑別所

広報・募金委員会

委員長 津川 律子 (副会長)
副委員長 森田 美弥子 (副会長)
委 員 石橋 正浩 大阪教育大学
梅津 敦子 鈴泉クリニック
金 愛慶 名古屋学院大学
塩谷 亨 金沢工業大学
篠竹 利和 日本大学
田形 修一 札幌学院大学
中村 伸一 中村心理療法研究室
淵上 康幸 八王子少年鑑別所

財務委員会

委員長 和田 多佳子 長谷川病院
副委員長 田形 修一 (兼任)
委 員 黒田 浩司 山梨英和大学

プログラム委員会

委員長 佐藤 豊 防衛医科大学校
副委員長 高瀬 由嗣 明治大学
委 員 大崎 明美 北海道大学保健センター
加藤 志ほ子 慶應大学総合政策学部/南青山心理相談室
野田 昌道 神戸家庭裁判所
松本 真理子 名古屋大学
津川 律子 (副会長)
森田 美弥子 (副会長)

組織委員 秋谷 たつ子 順天堂精神医学研究所
稲田 正文 川崎医療福祉大学

事務局 小澤 久美子 さいたま家庭裁判所
田口 みのり 府中刑務所
野村 邦子 聖母病院

特別協力者

新井 平伊 順天堂大学精神医学講座主任教授

窪田 彰 医療法人社団草思会クボタクリニック理事長

寄付金募集要項

- 1 募金の名称
国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会寄付金
- 2 募金目標額
1,500,000 円
- 3 募金期間
2009年5月1日～2011年7月20日まで
- 4 寄付金の使途
国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会の準備並びに運営に関する費用に充当します。
- 5 寄付金振込み先

みずほ銀行 本郷支店 (銀行コード：0001 店番号：075)

普通預金口座 口座番号：2733465

口座名義； ISR 第20回日本大会

- 6 特典
企業・団体は1口1万円で3口以上、個人は1口5千円で2口以上のご寄付をいただいた場合、大会プログラムにそのお名前を掲載させていただきます。掲載を希望されない方は、ご一報くださいますようお願い申し上げます。
- 7 寄付金に関するお問い合わせ先
国際ロールシャッハ及び投映法学会第20回日本大会 事務局
日本コンベンションサービス株式会社内
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階
TEL：03-3508-1243 FAX：03-3508-0820
E-mail： isr2011@convention.co.jp